

秋切りトルコギキョウの直播き栽培における発芽率向上技術

福島県農業試験場会津支場・平成10年度花き試験成績概要

1 部門名 花き—トルコギキョウ—作型・栽培型 05-19-18000000

2 要 旨

(1)秋切りトルコギキョウの直播き栽培において、播種後から子葉展開期までの処理方法の違いが発芽率、初期生育に与える影響について検討した。品種は「ブライダルピンク」と「ホーリーホワイト3号」の2品種を供試し、播種日を5月8日とした。灌水回数は1日当たり2～3回、20分程度行った。その結果、有孔ポリベタがけ＋点滴灌水チューブを組み合わせた処理が、点滴灌水チューブ＋不織布ベタがけ及び点滴灌水チューブのみより発芽率、初期生育に優れ有効な処理方法であると確認された。

(2)有孔ポリ内の日中の温度が高く推移するので、ロゼット株が発生しないよう、播種期、品種選定、播種後のハウス管理(遮光資材等でハウス内の温度上昇を防ぐ)等に留意する必要がある。